

① 下の略年表の(1)~(5)にあてはまる語句を答えよ。

年代	おもなできごと
486	フランク王国が建国される。
6世紀	( 1 )が生まれ、のちにイスラム教を始める。
9世紀	このころヨーロッパの封建制度が整う。
1096	聖地奪回を唱えて( 2 )の遠征が始まる。(1270年まで)
1299	マルコ=ポーロ、「東方見聞録」完成。
1453	東ローマ帝国が滅びる。
1479	スペイン王国が成立する。
1492	( 3 )が西インド諸島に達し、新大陸到達のきっかけをつくる。
1498	バスコ=ダ=ガマがインド航路をひらく。
1517	ドイツの( 4 )が宗教改革を始める。
1519	( 5 )が世界一周の航海にでる

① 【各3 — 15点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

② つぎのア~キの文から、誤っているものを二つ選び、記号で答えよ。

- ア イスラム帝国の最大領土は、西アジアを中心に、アフリカ・ヨーロッパ・インドの一部をふくんでいた。
- イ イスラム帝国では隊商や商船隊が活躍し、文化では自然科学の分野が発達した。
- ウ 中世のヨーロッパでは、ローマ教皇を頂点とするキリスト教の力が強く、国王・諸侯もあつく信仰し、これを保護した。
- エ ヨーロッパの封建制度は、十字軍の遠征をきっかけに、ますますさかんとした。
- オ 中・南米に進出したスペインは、アステカやインカの文明を滅亡させた。
- カ ヨーロッパ人の海外進出には、地理学・天文学・航海術の進歩が大きな原動力となった。
- キ 宗教改革の結果、キリスト教はプロテスタント(新教徒)だけにまとめられた。

② 【各5 — 10点】

--	--

③ つぎの問いに答えよ。

- (1) ヨーロッパの各国が新航路の発見に力を入れたのはなぜか。簡単に書け。
- (2) ポルトガル人を乗せた中国船が種子島に漂着して伝え、まもなく堺などで盛んにつくられるようになった武器は何か。
- (3) 戦国時代に盛んに行われた、ポルトガル・スペインと日本との貿易を何というか。
- (4) 信長が関所の廃止、座の特権の廃止、税の免除など、自由な営業を認めた政策とは何か。
- (5) 豊臣秀吉が全国統一をしてついた朝廷の地位は何か。
- (6) 秀吉が全国の石高を詳しく調べて、農民の耕作権を認めるかわりに、年貢を納める責任を負わせるために行った政策を何というか。
- (7) 秀吉に仕え、わび茶の作法を完成させたのはだれか。
- (8) 朝鮮に出兵した豊臣秀吉の軍を、水軍を指揮して破り、朝鮮を救った英雄として現在もたたえられているのはだれか。
- (9) 天守閣のある城、雄大な障壁画、華麗な歌舞伎踊りなどに代表される文化を何というか。

③ 【各5 — 45点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	

④ つぎの各文は、どのようなことを説明したものか、答えよ。

- (1) 14世紀にイタリアでおこり、15世紀にヨーロッパでさかんになった、ギリシャ・ローマの文化・芸術を学びなおす動き。
- (2) 宗教改革のなか、キリスト教会の内部での改革の中心となり、アジアやアメリカ大陸に宣教師を派遣した組織。
- (3) 1549年、鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた宣教師。
- (4) 織田と徳川の連合軍が、鉄砲を使った集団戦闘で甲斐(山梨県)の武田氏を破った戦い。
- (5) 石山本願寺を中心として強い勢力をもった仏教の一派で、織田信長はキリスト教を保護してこれに対抗した。
- (6) 豊臣秀吉は、農民の一揆を防ぐとともに、兵農分離を進めるために、農民や寺から刀ややりなどを取り上げた。

④ 【各5 — 30点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	